



認定こども園  
五所川原こども園  
TEL 0173  
34-2654

聖句 わたしは弱いときにこそ強いからです。 コリントの信徒への手紙Ⅱ12章10節

主題 響き合う

- 月のねがい
1. イエスマとのつながりを一人ひとりが感じて過ごす
  2. お互いに存在を認め合い、相談しながら、時間をかけて思いを実現していく過程を楽しむ
  3. 冬の自然の中に次の季節への備えを知る

人間は「弱い」ことを否定的に捉え、隠して生きていこうとする部分があります。また、自分の弱さに気づかないこともあります。けれども、私たちは誰もが弱さというものを持って生きています。でも「弱さ」は、私たちが人間らしく生きるのに必要なものではないでしょうか。健康な時、順調な時には気づかないことが、弱さの中で気づかされることがあります。

聖書の中には、困難な状況の時や自分が弱いと思われた時に記されたものが多くあります。苦しみ、悲しみ、自分ではどうしようもないと打ちのめされた時、人は祈り、神さまに救いを求めました。神さまは、そんな祈りを聞いてくださり、弱さの中に、喜びと希望を見出させてくれたのです。しかしながら、それは必ずしも人間の思い通りの結果ではなかったことも少なくはありませんでした。それでも、人は、神さまが祈りを聞いてくださり、寄り添ってくださることに気づき、平安を与えられたのではないかと思います。

コリントの教会に手紙を書いたパウロは、自分の弱さを「とげが与えられた」と表現しています。彼は、何かしらの病気になっていたのではないかと思います。病気の為に、自分の働きが思うように出来ないこともあったのでしょう。「なぜ私がこんな病気になるのか」と神さまを恨みそうになる自分もいたようです。実際、この苦しみを取り除いてください、と三度祈りました。その祈りに対して、「わたしの恵みはあなたに十分である。力は弱さの中でこそ十分発揮されるのだ」というものでした。パウロはこれを受け入れ、信じることを大切にし、思い通りにいかない、弱さの中でこそ、神さまの力が働くことを伝えたのです。強いことが良しとされ、強くなることを求められやすい社会です。強さは別の強さが現われると減んでしまいます。決して朽ちない本当の強さがあります。そんな弱さの中でこそ働く、神さまの力を覚えて、歩んでいきましょう。



- 3日(月) 豆まきの集い
- 4日(火) 県立少年自然の家  
出前講座(動物マグネット作り)
- 14日(金) 父母の会役員会
- 17日(月) 避難訓練(火事)
- 19日(水) 不審者侵入防犯避難訓練
- 21日(金) お誕生会
- 26日(水) 職員会議

☆クラス写真・卒園記念写真について

写真撮影のためにご協力いただき  
ありがとうございました。  
2月の父母の会徴収時に集金させて  
いただきます。  
**写真代は1枚700円です。**

☆卒園式のお知らせ

3月8日(土)開式

卒園式は、卒園児(大きいひまわり)と卒園児の保護者、職員の出席で行われます。卒園児の保護者の方には、改めてご案内致します。

たんぼぼ組・すみれ組  
ちゅりつ組は通常保育です。



そうあくん  
いとちゃん  
すずちゃん

☆不審者侵入防犯避難訓練

19日(水)は、園内に不審者が侵入してきたことを想定した防犯訓練を行います。『不審者に扮したサンコーポレーションの職員が園に侵入しようとして、園から警備会社に通報し、警備員が駆けつけ取り押さえる』までの訓練を行います。訓練後には、警備の方から防犯についてのお話をさせていただく予定です。

◎父母の会総会・入園説明会 3月8日(土) 午後3時～

・新年度の重要事項説明・役員選出・新年度の担任発表・その他があります。是非ご出席下さいますようお願い致します。総会・説明会の時間は、子どもたちの保育を致します。